

平成26年10月3日

全国の中小企業が大阪で大手流通業バイヤーと直接商談！

日本最大規模の「逆」商談会 「第18回 買いまっせ！売れ筋商品発掘市」

～過去最多！70社より300名の手流通業バイヤーの参加が決定～

【お問合せ先】大阪商工会議所
流通・サービス産業部（高津・長谷川）
☎ 06-6944-6440

○大阪商工会議所は、11月7日（金）、大阪府立体育会館において、大手流通業への販路開拓を望む中堅・中小企業のビジネスチャンス拡大を目的に、「第18回 買いまっせ！売れ筋商品発掘市」を開催する。（所管：流通活性化委員会＝山本博史委員長・㈱小倉屋山本社長）

○本事業は、百貨店、スーパーなどの大手流通業のバイヤーが買い手企業としてブースを構え、そこに、全国の中小製造業・卸売業が売り手企業として直接売り込みをかける「逆」商談会。この形式の商談会は、2002年に本所が他に先駆けて実施したもので、同発掘市は、日本最大規模のスケールで実施するもの。商談分野は、食品、食材（一次産品含む）、住・生活雑貨、衣料、家具、地域特産品など。

○今回は、買い手企業として**過去最多の70社300名以上（これまでの最高は昨年の68社300名）**の大手流通業のバイヤーが参加する（資料1）。このうち**初参加は、オイシックス、トーヨーキャッシュアンドキャリー（A-プライス）、グルーポン・ジャパン、JP三越マーチャンダイジング、世界文化社（家庭画報ショッピングサロン）、モノタロウ、ジェイアール西日本デイリーサービスネット、ビックカメラ、ヨドバシカメラ**など9社。

○一方、売り手企業の参加申込状況は、既に43都道府県の400社・700名を超えている（売り手企業の定員は、1,350名）。10月21日（火）までに申込みば、参加費が割引（下記＜開催概要＞参照）となるが、例年の申込みペースを勘案すると、上記日程までに定員に達する見込み。

○東日本大震災の復興支援の一環として、売り手企業のうち青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県からの参加者は、参加費を大阪商工会議所会員に準じた額とする。

<開催概要>

【開催日】平成26年11月7日（金）（午前の部 10～13時/午後の部 14～17時。13～14時は休憩時間）

【会場】大阪府立体育会館（大阪市浪速区難波中3-4-36）

【募集対象】百貨店、スーパー、通販、ホームセンター、生協などへの販路開拓を希望する中小製造業、卸売業、農林水産業など1,350名（申込先着順）

【参加費】1名様あたりの参加費

10月21日までにお申し込み・ご入金の場合：大商会員 8,000円、一般 16,000円

10月22日以降のお申し込み・ご入金の場合：大商会員 10,000円、一般 20,000円
以上

<添付資料>

○【資料1】「第18回 買いまっせ！売れ筋商品発掘市」買い手企業の参加状況

「第18回 買いまっせ！売れ筋商品発掘市」買い手企業一覧

70社(初参加9社。☆が初参加企業)

業態	社名
百貨店 (10社)	小田急百貨店、近鉄百貨店、京阪百貨店、山陽百貨店、 ジェイアール西日本伊勢丹、大丸松坂屋百貨店、高島屋、天満屋、 阪急阪神百貨店(阪急うめだ本店、阪神梅田本店)、ヤマトヤシキ
スーパー (20社)	イオンリテール、いかりスーパーマーケット、イズミヤ、エース、オークワ、 関西スーパーマーケット、近商ストア、京阪ザ・ストア、神戸物産、光洋、 さとう、サンプラザ、ダイエー、大近、大黒天物産、 ☆ <u>トーホーキャッシュアンドキャリー</u> 、トーホーストア、阪食、平和堂、ベルク
通販 (18社)	NTTふらら、エー・ビー・シーメディアコム、☆ <u>オイシックス</u> 関西テレビハッツ、☆ <u>グルーポン・ジャパン</u> 、ケンコーコム、JFRオンライ ン、 ☆ <u>JP三越マーチャндаイジング</u> 、シャディ、☆ <u>世界文化社</u> 、千趣会、 ディノス・セシール、ニッセン、日本文化センター、ハーモニック、フェリシ モ、 ☆ <u>モノタロウ</u> 、ロイヤルステージ
生協 (4組合)	大阪いずみ市民生協、おおさかパルコープ、コープこうべ、ならコープ
コンビニ (2社)	サークルKサンクス、ローソン
ホームセンター (2社)	コーナン商事、ロイヤルホームセンター
専門店等 (10社)	オートボックスセブン、コクミン、☆ <u>ジェイアール西日本デイリーサービス</u> ネット、 上新電機、東急ハンズ、ドン・キホーテ、ひこばえ、☆ <u>ビックカメラ</u> 、 ☆ <u>ヨドバシカメラ</u> 、ロフト
外食・ホテル (4社)	がんこフードサービス、近鉄ホテルシステムズ、大和リゾート、 ロイヤルホテル